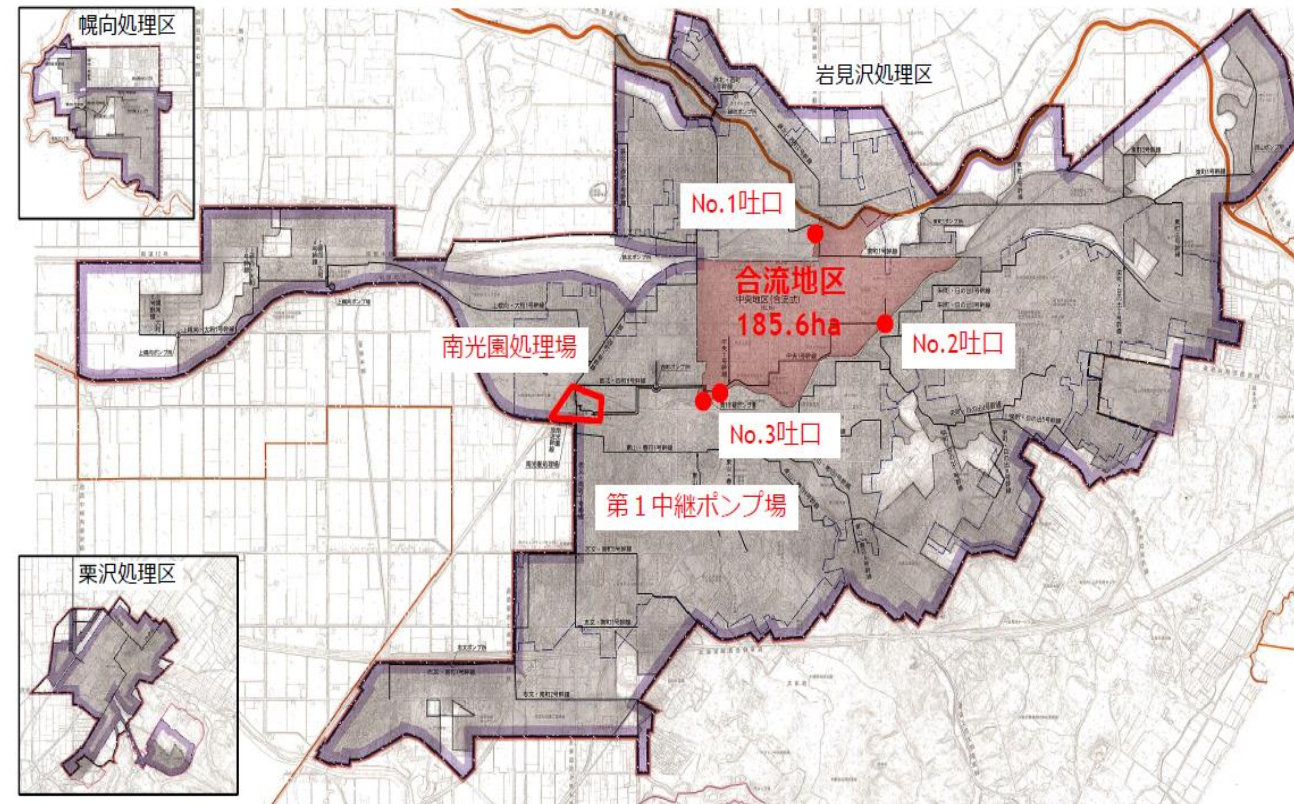


# 合流改善事業事後評価に関する説明資料－1

## 1. 岩見沢市の合流地区



## 2. 事業のあらまし

平成12年度	東京都のお台場海浜公園に合流式下水道に起因したオイルボールが漂着し社会問題化
平成13年度	国交省にて「合流式下水道改善対策委員会」の設置
平成15年度	下水道法施行令の改正 モニタリング調査の実施
平成16年度	モニタリング調査を継続して実施 岩見沢市上下水道運営審議会で岩見沢市中央地区合流式下水道緊急改善計画（案）の同意を得る 岩見沢市中央地区合流式下水道緊急改善計画を国土交通省に提出
平成17年度	合流改善対策工事の着手
平成25年度	合流改善対策工事の完了
平成26年度	第1中継ポンプ場の供用開始
平成27年度	合流改善事業事後評価のためモニタリング調査を実施

## 3. 改善計画の目的

岩見沢市の合流区域は、雨天時に汚水と雨水が混合した下水の一部が未処理で3箇所の吐口（雨水吐室）から、幾春別川と利根別川へ放流している。  
公共用水域の水質汚濁やゴミ等の流出による公衆衛生上の問題を抱えているため、緊急に合流式下水道の改善を行い、良好な水環境の構築及び保全を行う。

## 4. 改善計画の目標

- ①汚濁負荷量の削減  
合流式を分流式程度に置換えた場合に排出する汚濁負荷量と同等程度以下とする  
汚濁負荷量93,000kg/年を43,000kg/年以下まで削減
- ②公衆衛生上の安全確保  
河川の吐口からの未処理下水の放流回数を削減する  
総越流回数134回/年を64回/年以下まで削減
- ③夾雑物の削減  
全ての吐口からきょう雑物（ごみ）の流出を極力防止する

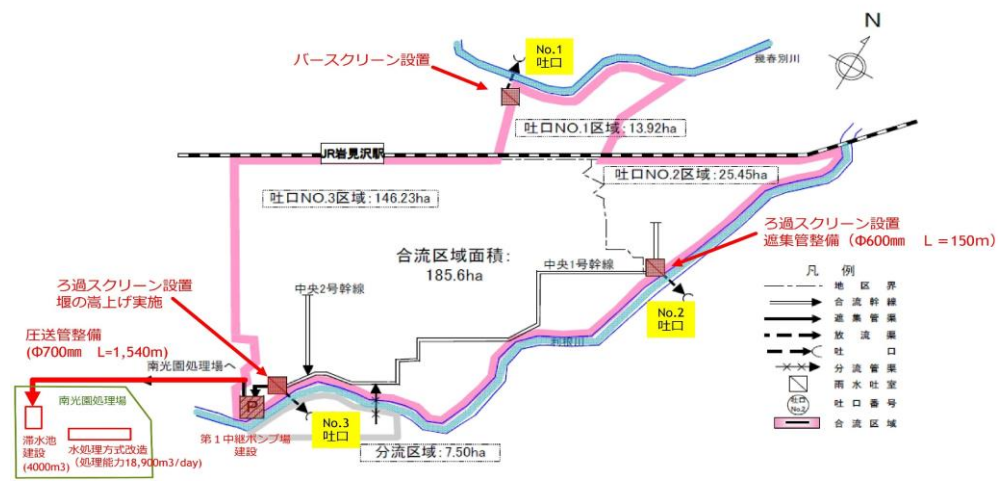
## 5. 対策工事の内容

### ■対策概要

- ・スクリーン  
3箇所の吐口に設置し、きょう雑物の削減
- ・南光園処理場 雨水滞水地  
南光園処理場からの未処理放流水等による汚濁負荷量の削減  
未処理下水の放流回数を削減  
貯留量4,000m<sup>3</sup>
- ・遮集管  
汚濁負荷量の削減、未処理下水の放流回数を削減  
Φ600 L=150m
- ・第1中継ポンプ場 ポンプ施設・圧送管  
遮集量増加に伴うポンプ能力の増強  
0.32m<sup>3</sup>/s → 0.78m<sup>3</sup>/s  
Φ700 L=1,540m
- ・南光園処理場 雨天時下水活性汚泥処理施設  
未処理放流水等による汚濁負荷量の削減、未処理下水の放流回数を削減  
処理能力18,900m<sup>3</sup>/day

# 合流改善事業事後評価に関する説明資料-2

## ■工事箇所



## ■工事写真

### ●雨水帯水池



### ●旧第1中継ポンプ場



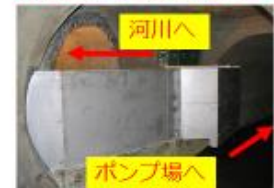
### ●新第1中継ポンプ場



### No.2吐口 嵩上げ・スクリーン設置



### No.3吐口 嵩上げ・スクリーン設置



## ■事業期間

## 工事工程表

名称(工事箇所)	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
ろ過スクリーン(No.2、3吐口)									
バースクリーン(No.1吐口)									
遮集管(No.2吐口)									
雨天時下水活性汚泥処理施設(南光園処理場)									
雨水帯水池(南光園処理場)									
ポンプ施設(第1中継ポンプ場)									

## 6. 対策後の効果

項目	目標値	対策結果
汚濁負荷量の削減	汚濁負荷量43,000kg/年以下	汚濁負荷量43,000kg/年以下
公衆衛生上の安全確保	越流回数64回/年以下	越流回数64回/年以下
夾雑物の削減	夾雑物の流出を極力防止	全吐き口にスクリーンを設置



平成15年8月24日 No.3吐口放流状況



平成27年9月2日 No.3吐口放流状況